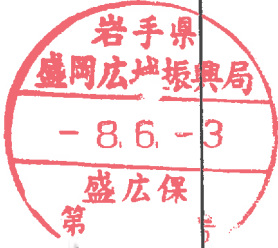


様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 8 年 6 月 3 日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者	
住 所 岩手県西磐井郡平泉町平泉字樋の沢56	
氏 名 大協企業株式会社	
代表取締役 武居 直人	
電話番号 0191-34-2131	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	大協企業株式会社 矢巾工場
事業場の所在地	岩手県紫波郡矢巾町藤沢10地割13
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	21 窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	製造製品出荷額 2億3169万円
③ 従業員数	16名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	コンクリートくず→中間処理業者 汚泥→中間処理業者 廃プラスチック類→中間処理業者



（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長(産業廃棄物外注管理責任者)

製造試験課(公害防止統括者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	排出量	1461 t	71 t
	(これまでに実施した取組) ○コンクリートくず 排出するコンクリートくずのほとんどが納入現場で発生する戻りコンクリートであるため、過剰な発注とならないよう、施工者との連絡調整を密に実施している。 ○汚泥 コンクリートの練り混ぜ水できる限り使用している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	排出量	1430 t	60 t
	(今後実施する予定の取組) ○コンクリートくず 排出する戻りコンクリートの受け入れ有料化等により、施工者側の意識を残コン減量への推進に取り組む。 ○汚泥 コンクリートの練り混ぜ水にできる限り使用する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長(産業廃棄物外注管理責任者)

製造試験課(公害防止統括者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	排出量	0.4 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	排出量	0.35 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	全処理委託量	1461 t	71 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1461 t	71 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	○コンクリートくず 全量を処理委託し路盤材への再生を行っている。		
	○汚泥 戻りコンクリートは再生路盤材へ、スラッジ水は練り混ぜ水に使用し、工場で処理できなければ処理業者に委託している。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	全処理委託量	0.4 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.4 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥
	全 処 理 委 託 量	1430 t	60 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1430 t	60 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ○コンクリートくず 全量を処理委託し路盤材への再生を行う。 ○汚泥 戻りコンクリートは再生路盤材へ、スラッジ水は練り混ぜ水に使用し、 工場で処理できなければ処理業者に委託する。		
	※事務処理欄		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	
	全 処 理 委 託 量	0.35 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.35 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 合計)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

①	1,532	t
	1,490	

②	0	t
	0	

⑧	0	t
	0	

③	0	t
	0	

⑨	0	t
	0	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	1,532	t
	1,490	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	t
	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	t
	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	t
	0	
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	t
	0	
⑩全処理委託量	1,532	t
	1,490	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	t
	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	1,532	t
	1,490	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	t
	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
	0	

④	0	t
	0	

⑥	0	t
	0	

⑨	0	t
	0	

⑤	0	t
	0	

⑦	0	t
	0	

⑩	1,532	t
	1,490	

⑫のうち再生利用業者への処理委託量	1,532	t
	1,490	

⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	t
	0	

⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
	0	

⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量	0	t
	0	

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: コンクリートくず)

有償物量

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用する量
0	t
0	t

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量
0	t
0	t

①	排出量
1,461	t
1,430	t

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
0	t
0	t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	1,461	t
	1,430	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	t
	0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0	t
	0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0	t
	0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0	t
	0	t
⑩全処理委託量	1,461	t
	1,430	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	t
	0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,461	t
	1,430	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	t
	0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0	t
	0	t

④	自ら中間処理 する量
0	t
0	t

⑥	自ら中間処理した 後の残さ
0	t
0	t

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
0	t
0	t

⑤	④のうち熱回収 を行う量
0	t
0	t

⑦	自ら中間処理によ り減量した量
0	t
0	t

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
1,461	t
1,430	t

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
0	t
0	t

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
1,461	t
1,430	t

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
0	t
0	t

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
0	t
0	t

【別紙】今年度の計画 (産業廃棄物の種類: 汚泥)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用する量
0	t
0	

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量
0	t
0	

①	排出量
71	t
60	

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
0	t
0	

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	71 60
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 0
⑤自ら熱回収を行った量	0 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0 0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 0
⑩全処理委託量	71 60
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 0
⑫再生利用業者への処理委託量	71 60
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0 0

④	自ら中間処理 する量
0	t
0	

⑥	自ら中間処理した 後の残さ
0	t
0	

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
0	t
0	

⑤	④のうち熱回収 を行う量
0	t
0	

⑦	自ら中間処理によ り減量した量
0	t
0	

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
71	t
60	

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
0	t
0	

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
71	t
60	

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
0	t
0	

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
0	t
0	

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

【別紙】今年度の計画

有償物量

数値は、
上段：前年度実績値

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	②
0	t
0	

自ら中間処理した後 再生利用する量	⑧
0	t
0	

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	③
0	t
0	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	⑨
0	t
0	

排出量	①
0.40	t
0.35	

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.40 0.35 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 0 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 0 t
⑩全処理委託量	0.40 0.35 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0 0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.40 0.35 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0 0 t

自ら中間処理 する量	④
0	t
0	

自ら中間処理した 後の残さ	⑥
0	t
0	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	⑨
0	t
0	

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫
0.40	t
0.35	

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬
0	t
0	

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭
0	t
0	

自ら中間処理によ り減量した量	⑦
0	t
0	

④のうち熱回収 を行う量	⑤
0	t
0	

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	⑩
0.40	t
0.35	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪
0	t
0	